

【伊丹市民意識調査】に ご協力をお願いいたします。

～ 市民のみなさまのお考えをお聞かせください ～

伊丹市では、今後のまちづくりの参考とするため『市民意識調査』を実施します。
伊丹市にお住まいの満18歳以上の方を無作為に3,000人選ばせていただきました。お忙しいとは存じますが、伊丹市が現在実施している「第6次伊丹市総合計画」の取組について、市民のみなさまが日常生活の中で感じておられるお考えをお聞かせください。

令和 6年 1月 5日（金） までに、調査の回答をお願いいたします。

この調査は無記名でご回答いただき、調査の結果は統計的に処理し、市政運営のための目的以外で使用いたしません。調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和5年（2023年）12月 伊 丹 市

○ 回答方法

回答方法は次のいずれかでお願いします。

① **郵送** この調査票に直接ご記入いただき、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて最寄りの郵便ポストに投函

② **WEB** インターネットで以下のURL または QR コードにアクセスのうえ回答
ID :

PW :

URL : [https:// itamiishikichousa.jp](https://itamiishikichousa.jp)



○ 回答にあたってのお願い

* 封筒のあて名の方、ご本人が回答してください。

* 調査票には、鉛筆またはボールペンで記入してください。

この調査に関するお問い合わせは・・・

伊丹市総合政策部政策室 電話 072-784-8007（直通）

よろしく
おねがいします！



伊丹市マスコット
たみまる

■あなた自身のことについておたずねします。※統計上必要ですのでおたずねしています。

問1 あなたの性別をお知らせください。(○は1つ)

1 男性	2 女性	3 その他
------	------	-------

問2 あなたの年齢をお知らせください。(○は1つ)

1 18～19歳	2 20～29歳	3 30～39歳	4 40～49歳
5 50～59歳	6 60～69歳	7 70～79歳	8 80歳以上

問3 あなたの世帯構成をお知らせください。(○は1つ)

1 ひとり暮らし	2 夫婦のみ
3 子(18歳未満)と同居(自身は親)	4 子(18歳以上)と同居(自身は親)
5 親と同居(自身は子)	6 三世帯同居
7 その他() (※18歳以上は18歳を含みます)	

問4 あなたの職業をお知らせください。(○は1つ)

1 会社員等(パート・アルバイト含む)	2 自営業(農業含む)・自由業
3 家事専業	4 学生
5 無職(家事専業除く)	6 その他()

問5 あなたのお住まいになっているところは、どの小学校区ですか。なお、お住まいの小学校区がわからない場合は、下の欄に町丁名をご記入ください。(○は1つ)

1 伊丹小学校区	2 稲野小学校区	3 南小学校区
4 神津小学校区	5 緑丘小学校区	6 桜台小学校区
7 天神川小学校区	8 笹原小学校区	9 瑞穂小学校区
10 有岡小学校区	11 花里小学校区	12 昆陽里小学校区
13 摂陽小学校区	14 鈴原小学校区	15 荻野小学校区
16 池尻小学校区	17 鴻池小学校区	

お住まいの小学校区がわからない場合
(記入例→千僧1丁目)

--

■住みやすさについておたずねします。

問6 あなたは伊丹市が住みやすいまちだと思いますか。(○は1つ)

1 非常に住みやすい	2 住みやすい	3 どちらともいえない
4 住みにくい	5 非常に住みにくい	

■^{ていじゅうしこう}定住志向についておたずねします。

問7 あなたは今後も伊丹市に住み続けたいと思いますか。(○は1つ)

1 伊丹市内に住み続けたい	2 市外へ移りたい	3 どちらでもない
---------------	-----------	-----------

問 8 問 7 で 1 を選んだ方は、「住み続けたい」理由について、次の中からあてはまる番号を選んで○で囲んでください。(○はいくつでも)

1 安全・安心なまちである	2 子育てしやすい環境がある
3 教育環境が充実している	4 保健・医療サービスが充実している
5 高齢者向けサービスが充実している	6 地域のつながりがある
7 日常の買い物が便利である	8 歴史・文化を感じるまちなみがある
9 自然環境が豊かである	10 通勤・通学などの交通の便が良い
11 その他（具体的に：	）

■市の取組について、満足度をおたずねします。

問 9 伊丹市では、市民のみなさまのご意見をいただいて策定した「第 6 次伊丹市総合計画」に基づいて各種事業を実施しています。以下の 33 の取組について、満足度をおたずねします。(それぞれあてはまるもの 1 つに○)

※第 6 次伊丹市総合計画：令和 3 年度～令和 10 年度の 8 年間を期間とし、市が将来「どんなまちを目指していくのか」、「どんな目標に向かってまちづくりを進めていくのか」について定めた計画のことです。

市の取組 事業名や施設名		満足度				
		満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満
【記入例】		5	4	3	2	1
①	災害対策（地震や大雨などの災害に備えた取組） LINE防災アプリ※ ¹ 、いたみ防災ネット※ ² 、総合防災訓練 など	5	4	3	2	1
②	消防・救急（消防や救急・救助体制の充実） 消防体制の強化、火災予防対策、救急活動体制の向上 など	5	4	3	2	1
③	交通安全・地域防犯（交通安全対策や地域・警察と連携した防犯への取組） 交通安全教室、安全・安心見守りカメラ※ ³ 、まちなかミマモルメ※ ⁴ など	5	4	3	2	1

※ 1 LINE 防災アプリ：災害時に伊丹市内の状況を市民等のユーザーからリアルタイムに被害情報を収集・集約し、その情報を市役所内部および関係機関と情報共有を図るアプリ。

※ 2 いたみ防災ネット：携帯電話のメール機能やホームページ機能を利用して、災害発生時等の緊急時に、緊急気象情報や避難情報等をいち早く市民に発信するシステム。

※ 3 安全・安心見守りカメラ：犯罪の抑止、事件・事故の早期解決等を目的として、通学路を中心とした道路や公園に 1200 台整備している防犯カメラ。

※ 4 まちなかミマモルメ：子どもや徘徊の恐れのある認知症高齢者等が小型のビーコン発信器を持つことで、居場所を家族のスマートフォン等にお知らせするサービス。

市の取組 事業名や施設名		満足度	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満
④	子育て・子育て（子育ての悩み・不安を解消する支援の推進） 虐待防止対策、こにちは赤ちゃん事業※ ⁵ 、ひとり親家庭相談、子育て支援ひろばなど		5	4	3	2	1
⑤	青少年の健全育成（子どもの居場所づくりや青少年の健全教育の推進） 放課後児童くらぶ、青少年の非行防止、児童館 など		5	4	3	2	1
⑥	幼児教育・保育（幼児期の教育・保育の充実） 待機児童対策、幼児教育アドバイザー訪問、幼児教育・保育の質向上 など		5	4	3	2	1
⑦	学校教育（小学校・中学校・特別支援学校・市立伊丹高校の教育の充実） ICT 教育※ ⁶ 、英語教育、いじめ・不登校対策 など		5	4	3	2	1
⑧	教育環境（学校園・家庭・地域社会の連携による教育環境の充実） コミュニティ・スクール※ ⁷ 、学校施設の計画的保全、通学路安全対策 など		5	4	3	2	1
⑨	生涯学習・スポーツ（生涯学習の機会の提供、生涯スポーツの環境整備） 公民館、図書館、ラスタホール、きららホール、各スポーツ施設 など		5	4	3	2	1
⑩	人権（人権教育・啓発の推進） 人権フェスティバル、同性パートナーシップ宣誓制度、人権相談 など		5	4	3	2	1
⑪	男女共同参画（男女共同参画やDV防止対策の推進） 男女共同参画センター「ここいろ」、DV 相談 など		5	4	3	2	1
⑫	多文化共生・平和（多文化共生社会の実現と平和の推進） 国際姉妹・友好都市交流、外国人相談、カリヨンコンサート など		5	4	3	2	1
⑬	健康づくり（市民一人ひとりの健康づくりの推進） いたみ総合保健センター、各種健診、健康教育・相談、健康イベント など		5	4	3	2	1
⑭	地域医療（地域の医療体制の充実） 子ども医療費助成、市立伊丹病院統合再編整備、いたみ健康・医療相談ダイヤル24 など		5	4	3	2	1

※⁵ こにちは赤ちゃん事業：生後4か月までの乳児のいるすべての家庭を訪問し、子育て支援に関する情報提供等を行うとともに、親子の心身の状況や養育環境等の把握を行い、支援が必要な家庭に対しては適切なサービス提供につなげるもの。

※⁶ ICT 教育：ICT（Information and Communication Technology）を活用した教育のデジタル化。パソコンやタブレットなどのデジタル器機の導入、インターネットを介した学習支援ツールの活用などを行う。

※⁷ コミュニティ・スクール：各学校の保護者や地域住民、教職員などで構成する「学校運営協議会」を設置し、子どもたちのよりよい学びをめざして、それぞれの立場で何ができるかを協議し、「社会総がかり」での教育の実現を目指している学校。

市の取組 事業名や施設名		満足度	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満
⑮	地域福祉（誰もが安心して暮らせる地域の福祉体制の充実） ボランティア活動、権利擁護相談、重層的支援体制※ ⁸ 、生活困窮者自立支援 など		5	4	3	2	1
⑯	高齢者福祉（生きがいを持って元気に暮らせる高齢者福祉の充実） 介護保険制度、介護予防、老人福祉センター※ ⁹ 、市バス特別乗車証 など		5	4	3	2	1
⑰	障がい者福祉（自ら選択する生き方や暮らしができる障がい者福祉の充実） 障がい者相談、手話言語啓発、障がい者就労支援 など		5	4	3	2	1
⑱	市民力・地域力（市民力・地域力を活かした地域課題の解決） 地域自治組織※ ¹⁰ 活動支援、地域活動拠点整備、市民まちづくりプラザ など		5	4	3	2	1
⑲	都市ブランド（伊丹の都市ブランド戦略や中心市街地のにぎわい創出の推進） いたみ花火大会、伊丹まちなかバル、日本遺産、伊丹大使 など		5	4	3	2	1
⑳	歴史・文化（伊丹の文化財・郷土資料の保護と活用、芸術・文化活動の促進） 東りいたみホール、アイホール、伊丹アイフォニックホール、伊丹ミュージアム など		5	4	3	2	1
㉑	商工業（商業や地域産業の振興） 商店街等活性化イベント、起業・経営支援、企業立地支援 など		5	4	3	2	1
㉒	都市農業（都市農業の活性化や都市農地の保全） 市民農園、農産物地産地消 など		5	4	3	2	1
㉓	雇用と労働（就労支援と勤労者福祉の向上） 合同就職説明会、労働相談、若年者就労支援 など		5	4	3	2	1
㉔	空港との共生（空港を活かしたまちづくりの推進） 伊丹スカイパーク、空港アクセスバス、航空機騒音対策 など		5	4	3	2	1
㉕	環境保全（地球環境や生活環境の保全の推進） 地球温暖化対策、ゼロカーボンシティ宣言※ ¹¹ 、環境美化活動 など		5	4	3	2	1

※⁸ 重層的支援体制：介護・障害・子ども・困窮といった制度の狭間を受け止める相談支援、身近な地域で相談を受け止める環境を整備する地域づくり支援、社会とのつながりをつくるためのマッチングを行う参加支援、これらを一体的に実施し地域の福祉力を高める仕組み。

※⁹ 老人福祉センター：各種教養講座や趣味、健康、生きがいづくり、レクリエーションなどの機会を設けるなど、高齢者をはじめとする市民の文化、教養並びに福祉の向上を図る施設。（伊丹市立サンシティホール、伊丹市立神津福祉センター）

※¹⁰ 地域自治組織：概ね小学校区を活動範囲として、範囲内に居住する全ての市民が活動に参加できるように、規約などを整備した組織。

※¹¹ ゼロカーボンシティ宣言：市民・事業者・市が一体となって地球温暖化対策に取り組み、2050年にCO₂（二酸化炭素）排出量の実質ゼロを目指す宣言。

市の取組 事業名や施設名		満足度				
		満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満
②⑥	循環型社会の形成（３Ｒ（発生抑制、再使用、再資源化）推進とごみの適正処理の取組） ごみ減量、食品ロス削減、拠点回収・ボックス回収 など	5	4	3	2	1
②⑦	公園・緑地・生物多様性（公園の整備保全や自然環境の保全） 公園施設の更新、昆虫館、生物多様性 など	5	4	3	2	1
②⑧	都市計画・住環境（良質な都市空間と住環境の形成の推進） 都市計画、都市景観、住宅耐震化、市営住宅適正管理 など	5	4	3	2	1
②⑨	交通・道路（安全で快適に利用できる交通手段や道路の整備保全） 市バスサービス、放置自転車対策、自転車レーン など	5	4	3	2	1
③⑩	水道・下水道（安定した水道や公共下水道の整備保全） 水道施設の更新、污水管・雨水ポンプ場の老朽化対策 など	5	4	3	2	1
③⑪	参画と協働（市民参画や多様な主体と協働したまちづくりの推進） 市政情報発信、公募型共同事業提案、まちづくり出前講座 など	5	4	3	2	1
③⑫	ICTの活用（情報通信技術による市民サービスの提供） オンライン申請※12・スマート窓口※13、キャッシュレス対応 など	5	4	3	2	1
③⑬	行財政運営（効果的・効率的な行政サービスの提供） 健全な行財政運営、公共施設マネジメント※14 など	5	4	3	2	1

※12 オンライン申請：スマホやパソコンから24時間365日「いつでも」手続きができ、市役所に「行かなくていい」申請方法。

※13 スマート窓口：窓口での手続きにICTを活用し、「待たなくていい」「書かなくていい」簡単で便利なサービスを提供する新しい窓口。

※14 公共施設マネジメント：公共施設の管理に伴う財政負担を軽減しつつ、将来の財政状況や市民ニーズを見据え、各施設の状況に応じて長寿命化や機能移転、複合化などを実施すること。

■市の取組について、優先度をおたずねします。

問10 「第6次伊丹市総合計画」の後期（令和7年度～令和10年度）にあたる4年間の実施計画を策定します。問9でお聞きした下記の33の取組のうち、計画期間中に、市に優先的に取り組んでほしいと思うものを5つまで選んでいただき、番号（①～③③）を○で囲んでください。

- | | | |
|------------|------------|---------------|
| ① 災害対策 | ② 消防・救急 | ③ 交通安全・地域防犯 |
| ④ 子育て・子育て | ⑤ 青少年の健全育成 | ⑥ 幼児教育・保育 |
| ⑦ 学校教育 | ⑧ 教育環境 | ⑨ 生涯学習・スポーツ |
| ⑩ 人権 | ⑪ 男女共同参画 | ⑫ 多文化共生・平和 |
| ⑬ 健康づくり | ⑭ 地域医療 | ⑮ 地域福祉 |
| ⑯ 高齢者福祉 | ⑰ 障がい者福祉 | ⑱ 市民力・地域力 |
| ⑲ 都市ブランド | ⑳ 歴史・文化 | ㉑ 商工業 |
| ㉒ 都市農業 | ㉓ 雇用と労働 | ㉔ 空港との共生 |
| ㉕ 環境保全 | ㉖ 循環型社会の形成 | ㉗ 公園・緑地・生物多様性 |
| ㉘ 都市計画・住環境 | ㉙ 交通・道路 | ㉚ 水道・下水道 |
| ㉛ 参画と協働 | ㉜ ICTの活用 | ㉝ 行財政運営 |



伊丹市マスコット
たみまる

お聞きするアンケートは
あと1問・・・。
ご協力をお願いします。

■新型コロナウイルス感染症対策について、評価をおたずねします。

問 11 新型コロナウイルス感染症の感染拡大は、市民生活や社会経済活動などあらゆる分野に大きな影響を及ぼしました。その間、国や県の取組とともに、本市でも、
 ①感染拡大防止対策、②生活・雇用の維持と事業継続支援、③地域経済の活性化、
 ④社会的な環境整備、⑤物価高騰対策など、様々な感染症対策を実施しました。
 これら対策について、評価をおたずねします。(それぞれあてはまるもの1つに○)

取組 ・ 主な内容		評価	評価する	多少評価する	どちらでもない	あまり評価しない	評価しない
【記入例】			5	④	3	2	1
①	感染拡大防止対策 ・ 新型コロナウイルスワクチン接種 ・ 不要不急の外出自粛の要請や学校の臨時休校 ・ 飲食店等の営業自粛や時短営業の要請 ・ 市ホームページや広報伊丹などによるコロナ関連情報の発信 ・ 市立伊丹病院のコロナ病床の確保や発熱外来の設置 ・ 自宅療養者への食料や衛生用品の物資支援 など		5	4	3	2	1
②	生活・雇用の維持と事業継続支援 ・ 生活に困窮する世帯への給付金 ・ 緊急小口資金や総合支援資金の貸付 ・ 子育て世帯への交付金 ・ 事業者の事業継続のための応援金 など		5	4	3	2	1
③	地域経済の活性化 ・ プレミアム付きお買物券事業 ・ キャッシュレス決済ポイント還元事業 ・ TSU・NA・GUいたみ まちなかイルミネーション事業 ・ 中小企業者への設備導入補助 など		5	4	3	2	1
④	社会的な環境整備 ・ 学校教育のICT化推進（1人1台タブレット・デジタル教材の導入等） ・ 小中学校における不登校対策支援員の配置 ・ 行政手続きのオンライン申請、市役所新庁舎でのスマート窓口導入 ・ LINE 防災アプリの導入 など		5	4	3	2	1
⑤	物価高騰対策 ・ 学校給食の食材価格高騰分の保護者負担軽減 ・ 全世帯・全事業者を対象とした上下水道の基本料金の減免 ・ 介護事業所・障害福祉施設の食事提供に係る食材費高騰分の支援 など		5	4	3	2	1

■次のページに、自由記述欄があります。

■自由記述欄

最後に、これからの伊丹のまちづくりに関して
ご意見がございましたらお書きください。



伊丹市マスコット
たみまる



伊丹市マスコット
たみまる

以上でアンケート調査は終了です。長時間、ご協力いただきあ
りありがとうございました。令和6年1月5日（金）までに返信用
封筒に入れ、郵便ポストに投函していただきますようお願いい
たします。

（WEB回答の場合も同日までにご回答をお願いいたします。）
